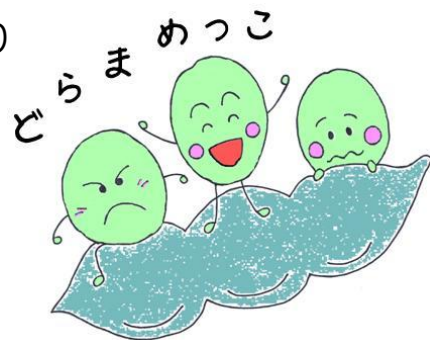


子育て相談員だより
2020. 8月
No.17



〒270-1516
千葉県印旛郡栄町安食938-1
ふれあいプラザさかえ 1階
子育て包括支援センター 子育て相談員
URL <http://www.town.sakae.chiba.jp/>
Eメール kosodate@town.sakae.chiba.jp

～子どもと楽しく向き合いましょう～

「今年の夏は水遊びを思う存分にできない」と思っている人もいるようですが、そこでお勧めしたいのが、お風呂場での水遊び。準備が簡単で日焼けなどの心配もありません。歩く前の赤ちゃんは、大人が赤ちゃんの体を支えることができるようにベビーバスなどを利用し、浴槽での水遊びはしっかり歩けるようになってからにしましょう。

沐浴中の赤ちゃんには「気持ちいいね」「楽しいね」と声をかけることで「水遊び＝気持ちいいもの」と感じるようになります。

○水温…室温 25℃以上なら約 30℃のぬるま湯で、水の深さは 10 cm程度が目安。

○遊ぶ時間…赤ちゃんなら 15 分、おすわりができれば 20 分、

歩けるお子さんは 20～30 分程度。

※子どもは数cmの水の深さでもおぼれる危険があります。絶対に目を離さないでください！

また、直径 39 mmの穴を通る小さなおもちゃは、誤飲の可能性あります。

おもちゃの大きさや形にも気をつけましょう。



大人とのやりとりで楽しさUP！



年齢に応じてあそびを工夫(裏面参照)



おうちの中での遊びは、家事を遊びに置き換えてしまうのもアイデアです。

洗濯物を洗濯機に入れる、葉物野菜をちぎる、お風呂掃除など、子どもは何でも遊びにしてみよう天才です。特別な遊びを提供しなくても、お手伝いが大好きです。部屋に、いろいろな空き箱や布、(危なくない) 文具などが自由に使えるようなコーナーがあると遊びが展開します。

大人がポジティブでいることが大事。なるべく前向きな内容を伝えて、正しい行動を褒めてあげれば、お子さんに伝えたことを実行してもらいやすくなります。

がんばりすぎず、親子で楽しい時間を共有することを大切にする！この体験があることで、愛され、安心で、安全で、大切に思われているという実感がわき、自尊心が芽生えます。



一日の終わりに、
今日の自分を褒めましょう♡
子どもを支えるために、
自分のケアも忘れずに！

身近なもので水遊びおもちゃ

<シャワー>

牛乳パックに手をつけて
側面に穴を数か所あけます



千枚通しやえんぴつなどで
穴をあける

<おたますくい>

ガチャポンの空き容器を利用
いくつとれるかな？



<水鉄砲>

マヨネーズの空き容器でシールをはります
(シールははがれることもあるので
口に入れないように注意して)



<浮くお魚たち>

食品トレーを切り抜いて
作ろう

